



🔧 パッケージ内容 / 製品概要

RS-232	RS-485	WG. In	WG. Out	Relay 0	Relay 1	Digital IN	DC IN												
T	R	G	+	-	D0	D1	D0	D1	N.O.	G	N.C.	N.O.	G	N.C.	I0	I1	G	+12V	GND

🔧 USBを挿入する

1. 以下のようにネジを外します。

2. カバーを開けて、USB を挿入して下さい。

🔧 タッチパネルの使い方

入力機器を使わず、指でタッチすることで BR06 を操作できます。

🔧 電源の入れ方

以下の方法1、方法2に従い電源を入れます。その後システムが自動起動します。

■ 方法1: 2ピンDC-INジャックにEの2ピンコネクタを接続します。

■ 方法2: ①のDC-IN ジャックにアダプターを接続します。
(オプションアクセサリ PA24)

🔧 システムのリセット方法

電源接続の状態で5秒間リセットボタンを押し続けボタンから手をはなすとシステムが自動的にリセットされます。

5秒後

🔧 壁掛けマウント (オプションアクセサリ: PV06)

■ 壁掛けマウントキット ~ キット内容

■ ステップ1~4に従い、BR06 を壁に取り付けます。

壁

🔧 BR06 からの推奨距離

BR06 からの距離は 40~60 cm で運用することをお勧めします。
その場合、上下 135~140 cm をカバーします。

🔧 スクリーンのクリーニング方法

- 以下の手順で、コンピュータ画面をクリーニングしてください：
本体の電源を切り、本体に接続しているすべてのケーブルをはずして。
クリーニングクロスを使用してスクリーン表面をなでるように拭きます。
液体状のスプレーをかけないでください。

🔧 セーフティーインフォメーション

- Shuttle BR06 をセットアップする前に、以下の注意事項をよく読んでください。
- 注意 1. 電源ケーブルを踏まないようにしてください。製品を分解及び改造された場合は、保障対象外となります。お気をつけ下さい。
- 注意 2. バッテリーの設置を誤ると、暴発の危険があります。
設置の際は、生産者の指示通り、同製品の使用を推奨します。
- 警告使用者 此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。
- 注意 本製品はクラスA製品です。室内環境では、この製品は無線干渉を引き起こす可能性があります。その際は適切な対策を取る必要があります。